

未来図の行方は



過去 解体される前の国立競技場＝2014年1月1日、本社ヘリ「おおづる」から(坪真一撮影)



現在 2020年東京五輪・パラリンピックのメインスタジアムとなる新国立競技場の建設予定地＝17日、新宿区で、本社ヘリ「あざづる」から(安江実撮影)

過去

夕暮れ時、フェンスの隙間から
のぞくと、雨水をたたえたむき出しの土が広がっていた。
作業を終えた二十四、五台のシヨベルカーが無造作に止められている。今週の作業予定を知らせるボードには「土搬出」と記してあった。
新国立競技場の計画は十七日、白紙に戻ったが、旧競技場の姿はもうない。三月から本格的な解体工事が行われており、九月に終了する予定だ。
一九六四年の東京五輪で聖火がともされた後、ラグビーやサッカー、陸上の聖地となった。どれほどの数の若者が「国立」にあこがれてボールを追ひ、トラックを駆けたか。青とオレンジのスタンドの熱気に、青春の記憶を重ねる人は少なくないだろう。
かつての聖地は「予定地」と呼ばれ、今また未来図を求めてたたずむ。都民、国民の期待に応える計画が示されない限り、ノーサイドの笛は聞かれない。
(杉戸祐子)

東京五輪メイン会場

TOKYO



星の物語

さあ夏休み

学校に行っている皆さんは、いよいよ夏休みですね。夏休みに幾つか星座を覚えてみませんか？ さそり座は

くちまう座など、夏の星座は特徴的で見つけやすい星座が多いです。星座がわかると探してみよう

(星見人)

東京どんぶらこ 休みます

新国立競技場計画が白紙に戻ったため、東京の重要なニュースとして特別紙面で報じます。このため、「東京どんぶらこ 浜松町(港区)」は休み、来週25日に掲載します。楽しみにしていた読者の皆さまにおわび申し上げます。「Love」も休みます。

白紙

白紙になった新国立競技場計画の建設予定地



運勢

18日(友引)

ね年 忠言の為の忠言は無効 逆なる事多し 氣をつけよう 卯年 定め無き世に定めをつけたが結局は定め無きに帰る 辰年 世は自己責任 命を待て。心配しすぎるな 巳年 勝負の傍観者より当事者となり 勝つ力がつく 午年 物質的な豊かさが豊かさではない。物が多くして不満へと転ずる。 未年 清浄なる玄関に賢客来る。 自他和合する吉日。 申年 天地明神の見通す世に住す。 感応同交をもつて吉運到来。 酉年 人間は成功と失敗の繰り返し。 一日にも成功と退廃がある。 戌年 食事終えて川に下りて器を洗う象。 台所を清掃して家内和合する。 亥年 夜白雲も無く高野の山に月は照り渡る象。 煩悩は晴れ万事吉運に展開。 いぬ年 人生は不安。 宗教は安心。 宗教心のない人生は狭く小さい。 年 知恵ある者は愚か者である。 愚者を知る者は知恵者

(松風庵主)

白紙になった新国立競技場計画

